

会 議 記 録

会議名称	第5回 杉並区立堀ノ内東保育園の私立保育園への転換に伴う整備・運営事業者選定委員会
日時	令和6年12月21日（土）13時00分から17時50分まで
場所	第3・4委員会室（中棟5階）
委員名	<p>浦和大学 こども学部 教授 : 五十嵐 裕 子</p> <p>駒沢女子短期大学 名誉教授 : 高 玉 和 子</p> <p>東京成徳大学 子ども学部 准教授 : 坪 井 瞳</p> <p>杉並区立堀ノ内東保育園 保護者 : 猪 口 雅 明</p> <p>杉並区立堀ノ内東保育園 保護者 : 三 井 宏 展</p> <p>子ども家庭部長 : 松 沢 智</p> <p>子ども家庭部 保育施設担当課長 : 有 吉 俊 輔</p> <p>杉並区立善福寺保育園 園長 : 榊 原 恭 子</p> <p>杉並区阿佐谷東保育園 主査 : 佐 藤 裕 子</p> <p>※ XXXXXXXXXX は欠席。</p>
事務局職員	<p>子ども家庭部 保育課長 : 青 木 博 巳</p> <p>子ども家庭部 保育課 事業計画調整係長 : 庄 子 隆 史</p> <p>子ども家庭部 保育課 保育施設建設係長 : 猪 又 努</p> <p>子ども家庭部 保育課 保育支援係長 : 山 口 直 子</p> <p>子ども家庭部 保育課 事業計画調整係 : 川 崎 航 祐</p> <p>子ども家庭部 保育課 事業計画調整係 : 佐 藤 江 梨 花</p> <p>子ども家庭部 保育課 事業計画調整係 : 大 久 保 希 咲</p>
配布資料	<p>資料1 ヒアリング審査の進行について</p> <p>資料2 ヒアリング審査について</p> <p>資料3 杉並区立堀ノ内東保育園の私立保育園への転換に伴う整備・運営事業者選定に係る審査基準</p> <p>資料4 杉並区立堀ノ内東保育園の私立保育園への転換に伴う整備・運営事業者選定に係る審査項目（ヒアリング審査）</p> <p>資料5 杉並区立堀ノ内東保育園の私立保育園への転換に伴う整備・運営事業者選定委員会集計結果</p> <p>参考資料 杉並区立堀ノ内東保育園の私立保育園への転換に伴う整備・運営事業者選定に係るヒアリング審査事務局からの質問</p>
会議次第	<p>1 ヒアリング審査の進行</p> <p>2 ヒアリング審査</p> <p>3 集計結果発表、整備・運営事業者候補者の選定</p> <p>4 その他</p>

会議の開催に先立ち、[]から欠席の連絡があった旨を共有するとともに、第二次審査における欠席委員の審査点の取扱いについて、以下のとおり、決定した。

<決定事項>

- ▶ヒアリング審査を欠席した委員の審査点は、現地視察審査まで反映する。
- ▶ヒアリング審査の審査点は、出席委員8名が採点した点数の平均点とする。

1 ヒアリング審査の進行について

事務局が資料1～2に基づきヒアリング審査の進行を説明した。

2 ヒアリング審査

第一次審査通過事業者3者に対し、ヒアリング審査を実施した。

【A事業者の主な質疑】

- ・子ども主体の保育はどのように行っているか。

→ []
[] 回答があった。

- ・今後、少子化により定員割れが生じた際にどのように対応するか。

→ []
[] 回答があった。

- ・職員間で助け合う文化を醸成するに当たり、どのような取組を行っているか。

→ []
回答があった。

- ・園舎の設計について、3～5歳児クラスを1部屋にした意図を教えてください。

→ []
[] 回答があった。

- ・職員に保育理念として掲げている主体的・対話的保育を伝達する際に工夫していることを教えてください。

→ []
[]
[]
[] 回答があった。

【B事業者の主な質疑】

- ・職員の配置について、具体的な考えを教えてください。

→ []
[]
[] 回答があった。

会議の結果及び
主要な発言

- ・ヒヤリ・ハットが起きた時にどのように対応しているか。

→

回答があった。

- ・リトミックや体操等を導入した背景について教えてほしい。

→

回答があった。

- ・保育の質の向上について、どのような取組を行っているか。

→

回答があった。

- ・今後、少子化により定員割れが生じた際にどのように対応するか。

→

回答があった。

【C事業者の主な質疑】

- ・保護者への対応について、具体的な取組を教えてほしい。

→

回答があった。

- ・今後、少子化により定員割れが生じた際にどのように対応するか。

→

回答があった。

- ・保育中の事故の改善にどのように取り組んでいるか。

→

回答があった。

- ・保育環境において大切にしている「壊さないように使用すること」をどのように子どもに教えているか。

→

回答があった。

- ・給食について、スーパー等で食材を調達している理由を教えてほしい。

→

回答があった。

3 集計結果発表、整備・運営事業者候補者の選定

資料5に基づき第一次審査通過事業者3者の第二次審査点が第二次審査配点合計の60%以上であったことを説明した。3者とも選定基準を満たしたことにより、第一次審査点の合計と第二次審査点の合計の和が最も高い事業者である「A事業者（株式会社プロケア）」を整備・運営事業者候補者として選定した。

最後に、選定委員会全体の総括として、応募事業者や審査過程について各委員が意見を述べた。

【各委員からの主な意見】

- [Redacted] さらに検討・研究してもらい、[Redacted] もらいたい。
- [Redacted] 力を入れてほしい。
- [Redacted] もらいたい。

4 その他

今後のスケジュールを確認した。

会議の結果及び
主要な発言